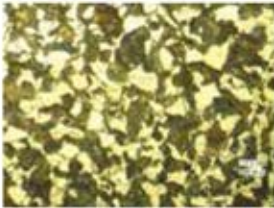
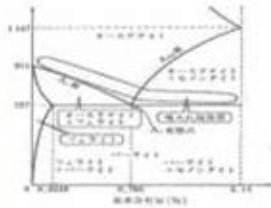
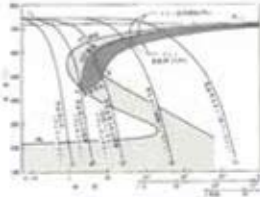



コース名	<b>金属材料と熱処理技術</b>		コース番号	CM141	開講日	10/10(水)・11(木)
●内容	1.金属材料特性 2.金型材料の熱処理法 3.熱処理実習 4.表面硬化法 5.まとめ		 			
●目的	機械設計及び生産現場における熱処理技術等の業務において、製品の高付加価値化をめざし、機能を満たす金属材料選択の実現のため、各種材料（主に鉄鋼材料）の知識を学び、さらに実習を通じて各種熱処理、表面硬化処理の技術や熱処理後に発生する割れなどのトラブル対策の技術を習得します。熱処理前と後の金属組織の観察や硬さ試験などの実習により検証し理解を深めます。		 			
使用機器	金属組織顕微鏡、組織画像処理装置、金属材料組織試験装置、電気炉、硬さ試験機(HV、MHV、HB、HRC、HS)					
持参品	筆記用具、関数電卓、作業服	定員	8名	受講料	26,000円	
講習時間	9:00～17:30 2日間 (15時間)					